

平成27年度 新潟市国語部 活動報告

部長 柴澤 明子
(部員数 217名)

- 1 研究主題 生きてはたらく国語の力の育成（5年次）
～読む力を付けるための単元を貫く言語活動～

2 研究の概要

市小研国語部では、昨年度までの4か年にわたり、「単元を貫く言語活動」を中核に据えた授業づくりの研究を行ってきた。ここでは、①魅力ある単元のゴールを設定し、それに伴う言語活動を考えて単元構成を行う、②ゴールに向けて必要な情報を得るために、並行読書を設定するという2本柱で研究を進めてきた。

今年度は昨年を引き続き、「単元を貫く言語活動」の捉えを全部員で確認した上で、児童の実態を考慮した教材と「単元を貫く言語活動」を取り入れることにより、児童にどのような姿が見られるようになるかを検証する。

3 研究の実際

- (1) 講演会の実施 8月5日(水) 於；新潟市東区プラザ

演題 「ディープ・アクティブラーニングと読みの授業」

講師 福島大学人間発達文化学類

教授 佐藤 佐敏 様

- (2) 研究発表会 8月19日(水) 於；新潟テルサ

上記の研究主題に基づいた4年間の研究成果を発表した。なお、7月の地区別研修会では、この発表会に向けてプレゼンテーションを全部員で検討し、共通理解を図った。

- (3) 研究授業 11月18日(水) 地区別研修 上・下学年ごと

【東地区】

下学年 中野山小学校 2年 「ニャーゴ」

授業者 小林 貴美子 教諭

上学年 木戸小学校 4年 「くらしの中の和と洋」

授業者 鈴木 聡子 教諭

【中央地区】

下学年 新津第三小学校 1年 「いろいろなふね」

授業者 権平 彩子 教諭

上学年 新津第二小学校 6年 「町の幸福論 コミュニティデザインを考える」

授業者 大江 絵美 教諭

【西地区】

下学年 立仏小学校 1年 「いろいろなふね」

授業者 金子 江里子 教諭

上学年 大野小学校 6年 「海のいのち」

授業者 賀田 祐介 教諭



- (4) 研究授業の振り返り

各地区の授業者が、単元終末の児童の姿を作品や画像で発表した。単元の実践の前と後の児童の様子を比較して、授業や言語活動の有効性を検証し評価を行った。

4 成果と課題

昨年度同様、11月の授業公開のあと、12月の研修会で授業の振り返りを行った。単元実践前後の児童の姿の比較をとおして、「単元を貫く言語活動」が「読む力」を高める上で有効に働くことを、部員全体で確認することができた。

研究発表会を終え、5年間の研究の成果と課題を明らかにした今、今後の研究の方向性を見極め、来年度以降の研究に繋げていく。